

第2回

理工系教育シンポジウム

缶サット甲子園

高校生達の挑戦!!

今後の科学技術創造立国・日本を支える人材教育として、
自由な発想と実践的なものづくりを目的に
今年の夏、第1回缶サット甲子園が開催されました。
本競技会に参加した高校生達による発表会を実施します。
多くの高校生・教員の方々の御参加を
お待ちしております!!

日時

12月7日(日) 13時~17時(開場12時)

会場

東京大学 本郷キャンパス
浅野地区 武田先端知ビル5階ホール

入場無料

内容

「缶サット甲子園 教育コンセプト」: 秋田大学 土岐 仁 教授

「缶サット甲子園 概要」: 秋田大学 栗谷 真亮

「缶サット甲子園 参加報告」: 参加各校 (8校を予定)

「新しい教育教材 Sun Spot」: サン・マイクロシステムズ Arshan Poursohi 氏



キリタカンサットちゃん

Design by 桐生高校 天野友紀子

参加申込

web または メールにて

〈web〉 <http://www.mono.akita-u.ac.jp/>
秋田大学ものづくり創造工学センター

〈メール〉 pub@mono.akita-u.ac.jp

連絡先

〒010-8502 秋田市手形学園町 1-1 秋田大学工学資源学部附属
ものづくり創造工学センター Tel/Fax 018-889-2806

主催: 秋田大学 共催: 「理数が楽しくなる教育」実行委員会、JAXA 宇宙教育センター
後援: 日本・宇宙議員連盟、文部科学省、UNISEC

第2回 理工系教育シンポジウム ～「缶サット甲子園」 高校生達の挑戦！～

開催時期：平成20年12月7日(日)

開催場所：

東京大学 本郷キャンパス 浅野地区 武田先端知ビル 5階 武田ホール

http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_04_16_j.html

主催：秋田大学,

共催：「理数が楽しくなる教育」実行委員会, JAXA 宇宙教育センター

後援：日本・宇宙議員連盟, 文部科学省

協賛：サントリー(株), 全日本空輸(株)

目的：深刻化する「理科離れ」や理工系への志願者減少等, 科学技術創造立国を担う人材育成には大きな問題を抱えている。前回のシンポジウムでの議論を受けて高校生達により実践的なものづくりの機会を提供し, 理数教育に親しむことを目的に開催された「缶サット甲子園」を紹介し, 参加した高校生の体験を聞き, 新しい創造性教育やものづくり実践教育の試み等に対し知見を深める。

講演及び講師

<開会の挨拶>

13:00 秋田大学 吉岡 尚文 副学長

<趣旨説明>

13:05～13:20 プロジェクト遂行型実践教育のすすめ
秋田大学 ものづくり創造工学センター長 土岐 仁

<解説>

13:20～13:35 「缶サット甲子園」の概要とその目指す教育
秋田大学 栗谷 真介

<高校生講演>

13:35～13:55 慶應高校
13:55～14:15 佐賀県立武雄高校
14:15～14:35 和歌山県立海南高校
14:35～14:55 桐朋中学・高校
14:55～15:05 <休憩>
15:05～15:25 早稲田学院高校
15:25～15:45 和歌山県立桐蔭高校
15:45～16:05 群馬県立桐生高校

16:05～16:25 東京工業大学附属科学技術高等学校

16:25～16:35 <休憩>

<招待講演>

16:35～17:15 「Sun Spot」が開く未来 Sun Microsystems 研究員 Arshan Poursahi 氏

<総合討論>

17:15～17:45

講演対象：高校生，各都道府県の教育委員会/教育企画関係者，中学/高校の進路指導及び理数系教員，大学教員，マスメディア

企画/コンセプト：秋田大学ものづくり創造工学センター